



沼中だより

学校教育目標：「個」・「心」・「力」

6月号

2025年6月17日発行

逗子市立沼間中学校

校長 熊谷 啓明

<校長先生より>

心ひとつに輝いた体育祭

～アメジスト～色は違えど心は一つ、みんなで輝け～

6月5日（木）、本校グラウンドにて体育祭を開催いたしました。今年度のスローガンは「アメジスト～色は違えど心は一つ、みんなで輝け～」。この言葉のとおり、赤ブロック・青ブロックが互いに競い合い、支え合い、全力で取り組む姿がまぶしい一日となりました。

数日前まで続いた雨と肌寒さが嘘のように、当日は青空の下での開催となりました。4日（水）からは一転して気温がぐっと上がり、生徒の体調管理、とりわけ熱中症への心配がありましたが、教職員と保健室、保護者の皆さまの連携により、大きな事故やけが、体調不良もなく無事に終わることができました。

本校の体育祭は、「運動が得意・不得意に関わらず、すべての生徒が主役になれる体育祭」を目指してきました。今年度も徒競走などの個人競技を減らし、参加生徒全員が楽しめる団体競技を中心に構成しました。どの競技も、仲間と力を合わせて取り組む姿が見られ、応援の声も競技と同じくらい力強く、温かいものでした。

また、4月の学級開きから体育祭の練習を取り入れ、学級・学年集団の土台づくりとしてもこの行事を活用してきました。今年は縦割りのブロック制を導入し、3年生がリーダーとなって練習をリードしてくれました。校長室まで届く大きな声に、練習から生徒たちの熱意を感じていましたが、本番ではその成果が随所にあらわれていました。3年生のリーダーシップのもと、1・2年生も一生懸命に取り組み、大きな差がついてもあきらめず、最後まで競技に全力を尽くす姿がとても印象的でした。

午後に行われた閉会式とブロック集会も生徒主体で運営され、達成感と一体感に満ちた素晴らしい時間となりました。スローガン「アメジスト」の名のとおり、それぞれの個性や色の違いを尊重しながら、一つの目標に向かって心をひとつにできる生徒たちに、大きな拍手を送りたいと思います。

体育祭を通して育まれたお互いを尊重する態度やリーダーシップは、これからの学校生活の大きな支えになることでしょう。沼間中学校のこれからがますます楽しみです。今後とも、保護者・地域の皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○各学年の様子をお伝えします○

<3年> 5月19日（月）～21日（水）の2泊3日で京都・奈良方面に修学旅行に行ってきました。自分

たちでテーマを考え、2日間の班別コースを決めて当日を迎えました。新横浜駅には、全員が遅れることなく集合し、数名の保護者の方に見送られながら新幹線に乗り込みました。朝早くからありがとうございました。新幹線は、なんとグリーン席！修学旅行専用列車でも行き帰りでグリーン席に乗れたのは沼間中生だけではないでしょうか。とても運が良かったです。

1日目の京都方面班別行動では、ほぼすべての班が清水寺をチェックポイントとして、時間通りに通過することができました。途中コース変更をした班もありましたが、しっかりと「報・連・相（ホウレンソウ）」をし、全班時間通りに宿に帰着することができました。夜は給付け体験をしました。

2日目の朝は十数名で鴨川を早朝散歩しました。みんなで楽しく飛び石を渡り、逗子にはない大きな川を堪能しました。京都の宿を後にし、各班、奈良方面に向けて出発しました。東大寺を目指し鹿と戯れながら班行動をとることができました。

3日目にも早朝散歩。この日の参加者は3人でしたが、朝の車や人が少ない時間帯ならではの鹿が群れをなして車道を歩く姿が見られました。奈良の宿を出発し、学年で法隆寺、平等院を拝観し、京都の西陣織会館で昼食を済ませ、京都を出発し、帰路に向かいました。「3年間で一番楽しみにしていたことが終わってしまう・・・」そんな声も聞こえてきました。

修学旅行では、慣れない地で、仲間と集団行動するという学習だったと思います。その集団としての動きにそれぞれが歩調を合わせなければならない、ちょっと窮屈な環境に感じた生徒もいたかもしれません。ですが、生徒一人ひとりが、整列、新幹線・バス等の乗降、食事のいただきます等の自然と飛び交うプラスの声掛けがとても素敵でした。みんなで支え合いながらそれぞれが成長した3日間だったのではないのでしょうか。

（3学年代表 山田 智昭）

↓↓↓ 37期生が撮った写真の一部 ↓↓↓



<2年>

2学年の総合的な学習の時間では、「地域資源と向き合うキャリア学習講座」に取り組みました。本講座では、地域に根ざした環境整備の取り組みを行っている講師の方をお招きし、生徒たちが地域の課題に主体的に関わる意識を育むとともに、「働くこと」の意味や、社会とのつながりについて学ぶことを目的としています。

今回のテーマは「竹林整備」。第1回目の授業では、講師の方から竹林の現状や、放置竹林が抱える課題について座学を通じて学びました。続く第2回目では、実際に地域の竹林に足を運び、不要な竹の伐採を体験。生徒たちはのこぎりを手に、自然と向き合いながら真剣な表情で作業に取り組みました。そして第3回目には、伐採した竹を使ってキーホルダーづくりに挑戦。自分の手で地域の資源に新たな価値を生み出す経験を通して、持続可能な働き方や地域貢献の意味について深く考える機会となりました。

生徒たちはどの活動にも興味をもって積極的に参加し、みんながいきいきとした表情で取り組んでいました。地域の方々の温かいご協力のおかげで、貴重な学びの場となったことに感謝しています。

(2学年代表 清水 理紗)

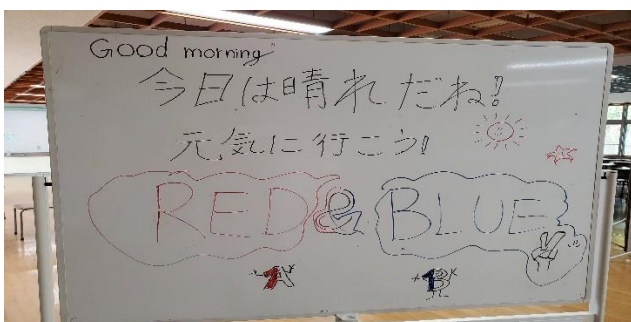
<1年>

本年度の中学1年生では、「逗子についてもっと知ろう」というテーマのもと、総合的な学習の時間に取り組んでいます。生徒たちは、逗子の観光名所や有名な店舗、また防災の観点から見た逗子の地形、さらには逗子の山や海などについて調べ学習を行います。さらに、アンケート調査を通じて自分の興味のある場所について調査し、その道の専門家の方々にお話を伺う機会も設ける予定です。このような活動を通じて、地域についてより深く理解し、自ら調べて学ぶ姿勢を育てています。また、秋以降には「横浜めぐり」の学習も計画しており、自分たちの住む地域や県について積極的に調べて理解を深めていきます。

今後も生徒一人ひとりが地域に関心を持ち、主体的に学習に取り組めるよう支援してまいります。引き続きご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

*体育祭に関しては、先日お配りした各学級通信、学年通信の通りですが、

1階のフロアにこんな書き込みがありました。赤も青もみんな一緒に頑張っていきましょう！



(1学年代表 平元 遼一)

○体育祭 保護者の方から生徒へメッセージ♡を紹介します。

・暑い中、お疲れさまでした。見ていて、こちらも参加したくなりました(^^)

また来年度も楽しみにしております。

・みんな カッコよかったです！

・感動をありがとう！！

・きっと良い思い出になるよ！！

・輝いてたよー！！おつかれさまでした！ありがとう！！！！

・おつかれサマでした！！😊..

*メッセージをくださったみなさま、ありがとうございました！！